

日本健幸都市連合の基本テーマ

日本健幸都市連合の基本テーマを以下のように設定しこれに基づき本連合の諸活動を展開します。

日本健幸都市連合の基本テーマ		
前提:住民の健幸づくりを進めるうえで、地域の環境整備や関係機関間・人材のネットワーク、施策相互の連携が重要		
	テーマ	備考
テーマ1	<u>まちづくり</u> +高齢者フレイル対策 ①社会参加(身近な居場所、働き場所の確保) ②歩きやすい道、市街地や拠点づくり ③身体活動(ウォーキング、体操、スポーツ) ④食事(低栄養防止、口腔ケア) ⑤職場の健康づくりとの連携	・要介護度改善による市町村への交付金のメリット ・地域のあちこちに社会参加の場をつくる ・住民自身を担い手にする(フレイル指導者、認知症サポーター等) ・ヘルスリテラシーの向上 ・自然に健幸になれるまちづくりとしてのハードとソフト事業 ・ポピュレーションアプローチにおける「官民連携」、「ICT利活用」 ・商工会、協会けんぽ等と連携し、職域での取組みにも協力
テーマ2	<u>データ分析</u> +基本ヘルス ①特定健診・特定保健指導 ②重症化予防 ③ジェネリック促進	・国保保険者努力支援制度によるメリット ・委託事業者の選択が鍵。安かろう悪かろうになる恐れ ・データ分析と対策の立案を行ってからとりかかる
テーマ3	<u>スポーツ・食育・喫煙対策</u> ①成人の運動・スポーツ、食生活 ②子供の食生活、肥満予防 ③疾病保持者や虚弱者のスポーツ ④受動喫煙の防止	・地域の実情に応じた市町村の工夫が求められる ・住民サークルやクラブの育成 ・「食育」の一部 ・オリパラレガシーとして心臓病や糖尿病性腎症の重症化予防のためのスポーツ